

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわりJOB掛川駅前校・JOB磐田駅前校 令和2年10月23日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・パソコン授業で人数の多い日は、同じビル内にあるパソコン教室を利用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・児童福祉法に基づき必要な職員数を配置している。 ・場合によっては1対1の支援を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・階段の上り下り時での声かけを実施。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	○			・利用児のモニタリング、支援会議に出席し、意見交換を行っている。 ・職員同士での話し合いや振り返りを行っている。 ・今後も振り返りをより積極的に行っていく予定。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・口頭やメールにて保護者の要望や意見を聞き、都度改善を行っている。 ・保護者アンケートを行っている。(3月と10月に実施済み)
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・HPに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・今後外部評価をしてもらい、業務改善につなげたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・内部研修だけでなく、外部研修にも適宜参加している。 ・今後はもっと専門的なものにしていきたい。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・同席者を設け、面接を行っている。 ・その結果を職員で確認、話し合いをし、計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・校舎独自のツールを使用している。 ・行動と学習に関する基礎調査票を利用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・スタッフミーティングで立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・利用児の特性に配慮し、活動が固定化しないようにしている。 ・研修の際に利用児に合った工作遊び、活動等あれば取り入れている。 ・季節ごとの様々なプログラムを準備している。 ・1か月ですべてのカテゴリーが受けられるようにプログラムを組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・個別支援計画書、保護者アンケート結果等を参考にし、一人一人の支援課題を事前に設定している。 ・利用希望日を参考にする。 ・スタッフミーティングにて話し合いを決定している。 ・利用児が楽しみながら学べるプログラムを組んでいる。 ・長期休暇のときは事前に午前・午後のプログラムを提供。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個々の特性や、利用人数の状況に応じて決定している。 ・利用児の特性に合わせて計画している。 ・毎月のプログラムに集団活動と個別活動を組み合わせ計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎朝朝礼時に、確認を行っている。 ・支援前に内容や役割について確認をし、職員間の共通理解に努めている。 ・サポートが必要な際は、授業の流れ等を共有し、特性に合わせた対応をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・毎日児童が帰宅した後、職員でケース記録を記入している。 ・ケース記録記入時など、個人の様子を職員同士で話し合っている。 ・毎時間指導案を作成し、終了後は反省点等を記入し、共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・ケース記録を記入し、各職員と情報共有をしている。 ・記録に毎日目を通す事で検証、改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・相談支援センターの協力をもとに実施している。 ・定期的実施している。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわりJOB掛川駅前校・JOB磐田駅前校 令和2年10月23日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個々の状況にあわせた発達支援を行い、健全な育成を行えるよう、支援している。 ・保護者の悩みや相談を受け入れ、保護者支援も随時行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・責任者が出席し、情報の共有を図っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に 行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、学校、他事業所等と連携をとり、トラブル回避に努めている。 ・ホームページ、個人メールの活用やお迎え時に聞き取りを行って いる。 ・担当職員だけでなく、学校とも情報交換を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・今現在医療的ケアが必要な利用児はいない。 ・医療的ケアが必要なお子さんにはひまわり掛川駅西校・袋井駅前 校を案内している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・資料を送ってもらい、情報共有できるように努めている。 ・めばえのファイルや聞き取りを行っている。 ・めばえとは共有できているが、その他の機関との情報共有は今後の 課題である。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、そ れまでの支援内容等の情報を提供する等してい るか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・移行する場合は必要に応じて情報提供していく予定である。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、感染症予防の観点から研修の開催が難しいため、充分 に参加できていない。 ・今後はより連携を深めていきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや見学行事等で関わりをもつ機会がある。 ・今後もいろいろな活動を通して交流していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加して いるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・法人として参加している。 ・研修には責任者だけでなく、職員が参加する機会も設けている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート、モニタリング、相談支援等で利用児の成長、及 び課題の共有をしている。 ・校舎書式「生徒記録」を活用して保護者にわかりやすく伝えてい る。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行 っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に行う必要があるが、仕事をしている家庭が多い為時間の 確保が難しい現状にある。 ・今後スケジュール調整をし、保護者と話しができる機会を作ってい きたい。（6月に保護者会実施済み） ・家庭内でのペアレント・トレーニングについては、どの程度支援して いくか検討中だが、現在後方支援は行っている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁 寧な説明を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に重要事項説明書の説明必ず行っている。 ・変更時は速やかに保護者に伝えている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・お便りや個人メール等を活用し、随時行っている。 ・お迎え時だけでなく、随時電話等で保護者からの相談を受け、助 言と支援を行っている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援してい るか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会実施や保護者参加型イベント等を行い、保護者同士の連 携を支援していく予定。 ・研修会や講演会などの案内を配布している。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体 制を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応して いるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個人メール等を活用し、日々の出来事をわかりやすく伝えている。 ・また直接電話等でも対応している。 ・職員間の報・連・相を確実にしている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発 信しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・お便りやブログを通じ、保護者に明確な情報を伝えることができる よう、工夫している。 ・長期休暇の予定やブログは配信できている。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱い契約書に署名いただき、同意を得ている。 ・個人情報取り扱いに関する規定を定めている。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわりJOB掛川駅前校・JOB磐田駅前校 令和2年10月23日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ファイルや個人メールを活用している。 ・送迎時に情報共有を行っている。 ・写真や絵カード等、視覚的にアプローチする支援を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は感染症予防により参加できていない。 ・こちらが地域の人達を招待する活動は行ってない為、今後検討していきたい。
非常事等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・変更等があれば随時伝えている。 ・緊急時対応マニュアル(災害時)は作成し、掲示済み。 ・各家庭へ文書で配布している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・一時避難場所については保護者に伝達済み。 ・視覚表示による避難マニュアルを掲示し、非常避難時にも対応できるようにしている。 ・今後、避難器具を使用した訓練も実施していく予定。 ・年2回の訓練を実施している(5月・9月実施済み)。 ・今後は年4回ほど実施していきたい。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、密を避けるため社内研修は、リモートで行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・今後対象者が利用した場合に伝えていく。 ・身体拘束を行う際の条件を決め、保護者に事前に説明し、了解をとるようにしていく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の指示、または本人からの報告で対応している。 ・食物アレルギーがあるか等を保護者から聞き取り、アセスメントシートに記入している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・速やかに記入できるよう職員に周知させている。 ・カンファレンスで話し合いも適宜行っている。